

楽しく走る人たち！



1.9キロ小学生女子のランナーを先導する有森裕子さん。ランナーをサポートしながら笑顔で1.9キロのコースを駆け抜けました！

第45回

# 川俣ロードレース大会

—川俣を駆け抜けた **1,400** 人の楽走人—



号砲とともに力強くスタートするランナーたち



ぼくも大きい声で応援頑張ったよ！



自己ベスト更新できたかな…？



沿道の声援に応じてガッツポーズ！ラストスパート頑張ります！



スタッフも選手をサポート



笑顔で走り抜きました！



折り返し地点まであと少し！乾いた喉を潤します



最後まで諦めないで完走できたね！



シャッターチャンスを逃さず「パシャリ！」



絆を確かめ合った親子の部

**過** 去最多の約1千六百15名のエントリーランナーを数えた第45回川俣ロードレース大会が、6月17日に開催されました。第45回を記念して大会ゲストには有森裕子さんを招待し、太陽の光がふりそそぐ、緑かがやく川俣町を多くのランナーが共に駆け抜けました。

大会当日まで天候が心配されていましたが、ランナーの熱い思いが天に届いたのか：晴天となった大会当日は、気温もぐんぐん上がり、真夏を感じさせる天候での大会開催となりました。

多くの町民がスタッフとして参加し、ランナーを支える川俣ロードレース大会は、遠方からの参加者やリピーターが多いことが特徴の1つです。ここでしか味わうことができないレースを、今年もそれぞれのランナーが繰り広げました。

たくさんのランナー、町民、スタッフ、関係者の連携により、無事、幕を閉じた第45回川俣ロードレース大会でした。



緊張の面持ち。母の言葉に、勇気付けられます。



一步一步、力強い足取りでゴールを目指します！



「冷たくてきもちい〜！」冷たい水が走り終わった体に染み渡ります